

猫神さまとは・・・

養蚕の神様として建てた石碑や、可愛がっていた猫を供養するために建てた石碑が猫神さま(猫碑)です。丸森町には80基以上あり、その数は日本一！大内地区は町内でも一番多い33基もあります。

参考資料として全ての猫神さまマップが入っている「丸森町の猫碑めぐり」の本も販売されています。

大内について・・・

昔は仙台から大内に来ていた卸屋の方や、大内の山あいから来ていた方がご飯を食べて折り返す地点のため飲食店が多かったです。

技術を持った武士が明治になって失業して大内に来る武士が多く、技術も持っているため職人になっていきました。また、大内に来れば何とか生活できるということで明治の時は賑やかでした。

佐野炭鉱について・・・

佐野炭鉱は慶応4年(1868年)仙台藩により試掘されたが、常磐石炭より割高なことから3年ほどで休山しました。このときは囚人を使って採炭していたことや、戊辰戦争の戦火の中で山積みになっていた石炭に放火されたことなどが記録に残っています。

お行屋について・・・

佐野のお行屋は三山参りや遠刈田参りなどの時に出発の前日からお行屋に籠り、帰って来た時も真っすぐ家に帰らず、お行屋で一晩過ごしてから家に帰ったと言われています。また、禊を行う際にも使われたため川のそばにあります。



発行：大内地区協議会 協力：丸森町観光案内所



「佐野版」

猫神さま
出逢いさんぽ





「石碑の説明」

- ①お行屋
お行屋の建物を探してみてください！
- ②高田石碑群
くっきりと映っている猫碑があります！
- ③佐野山神社石碑
狼の木像も神社の中にあります！

「その他情報」

- A 佐野地織会館
コースターづくり体験など行っています！
- B ヒュッテ・モモ
里山時間体験宿&スイス家庭料理！
- C 鎌倉山(お羽山さん)
標高 340m の山で、山頂に「はやま神」が祀られています！

おすすめコースは
佐野生活センターに車を止めて
「①～③を歩いてまわる」
景色を楽しみながらゆったりと♪



※車では通れない道があります！